

2026年賀詞交歓会

開催日：2026年1月16日(金) 神情協事務局



横浜ベイシェラトンホテル&タワーズ「日輪の間」で賀詞交歓会が開催され、行政機関・団体、関東近県の友好団体、会員企業など400名を超える方々をお迎えました。

冒頭、板橋哲也会長は2025年を振り返り、「トップの元気が組織や社会を動かす」と述べ、中小企業のトップの活力が社員の意欲や会社の利益につ

ながると強調されました。また、サイバー攻撃への「守り」の投資の重要性に触れ、業界全体での対応の重要性を示されました。さらに、設立40周年を迎える本年、30年以上在籍する約60社をはじめとする会員企業の長年の貢献に感謝を述べ、8月開催の40周年記念行事「ゆめまつり」や2027年の国際園芸博覧会を見据え、協会の更なる発展への意欲を示されました。

来賓の祝辞では、黒岩祐治神奈川県知事からAIをはじめとする技術進化を踏まえ、「安心・安全なAI社会を構築していくため、共に新しい時代の社会システムを築いていきたい」との祝辞をいただきました。続いて、経済産業省の木村紘太郎さんからは、AIを成長戦略の中核とした社会実装の重要性とともに、「2025年の崖を乗り越え、AIをいち早く実社会で活用していくために、皆さまと手を取りあって前に進めていきたい」との期待が述べられました。

富樫和弘副会長の乾杯の発声を皮切りに交流が始まり、中盤には女性ダンスカンパニー「新井風味」による華やかなパフォーマンスが披露され、会場は大いに盛り上がりました。

前山浩志副会長の閉会挨拶をもって、和やかなうちに終了しました。

株式会社ソフテム 林 悠依



第11回CTF競技会

開催日：2025年10月14日(火) 技術委員会

2025年度第2回目(通算11回目)のCTF(Capture The Flag)競技会が開催されました。今回はオフラインとオンラインのハイブリット開催となり、12社17チーム48名が参加し、他参加者(見学者含む)27名と盛況な競技会となりました。春開催の問題は、



優勝のエルテックス

知識+ブラウザの操作で完結する様な問題が比較的多かったが、秋は追加で仕組み・関連ツールの使い方を知らないと解けない問題が多かったことから難しさが格段にアップしていました。

例として「バイナリエディタを利用して画像内のデータを解析」「パケットキャプチャツール(Wireshark)を利用して通信内容を解析」「ミドルウェアのバグを利用した不正アクセス」などの問題がありました。途中には運営から悪戦苦闘が続いているチームに支援がはいる場面もありながらも、全チームが楽しめる内容になっていました。

競技会の結果は1位 エルテックス:MY4KU-MH4CK、2位 パシフィックシステム:PACIFIC サイバーセキュリティ研究所、3位 ジスクソフト:Romeoとなりました。競技終了後、参加者全員へ非常に有効で丁寧な解説と上位3チームの表彰式を行いました。さらに今回オフラインでも開催したことにより出題者と対面で懇親会も開催しました。2026年度も春と秋にCTF競技会を開催予定しています。多くの方の参加をお待ちしています。

株式会社 NTT データ IM ジェイエスピー 秦 健一

第3回川崎合同青年部会

開催日：2025年10月29日(水) 川崎市交流委員会

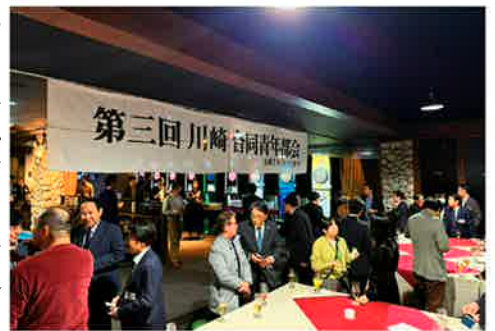
バグス(BAGUS)川崎店で「第3回川崎合同青年部会 ~つむぐ~」が開催されました。当協会からは会員企業13社22名が参加し、地域の青年部会員との交流を図りました。

本会には川崎諸経済団体の青年部が参加し、全体で約250名が集う盛大な会となりました。昨年の99名から大幅に参加者が増加し、地域のネットワークが着実に広がっていることを実感できたのは、大変心強いことです。

本会の目的は、川崎地域を中心とした異業種間のネットワーキング促進、団体間連携の強化、ならびに各団体の会員拡大。会場では立食形式で自由な交流が行われ、名刺交換や情報交換を通じて多くの新たなつながりが生まれました。また、ダーツ、ビリヤード、ゴルフ、ボトルフリップといったミニ交流イベントも実施され、成績優秀者やチームには豪華賞品が授与されるなど、

終始活気にあふれていました。

地域を盛り上げたいという思いを共有する若手経営者やリーダーが集い、多様な視点に触れる貴重な機会となりました。今回得られたつながりを大切にし、業種を超えた交流が今後も継続して広がるよう、こうした会を次につなげていきたいと考えています。



アイリス株式会社 高木 紗綾香

女性次世代リーダー研修会 2025

開催日：2025年11月18日(火) ダイバーシティ委員会

今回9月より3回にわたり開催された「女性次世代リーダー研修会」では、年代や職種異なる15社・23名の受講者とお会いすることができました。私が勤めて満10年となる日興テクノス株式会社では、女性社員は全体の約1割にとどまり、現時点営業職は女性が2名しかいない限られた環境です。これまで受けてきた



女性向け研修という内容が限定されるため、あまり前向きな印象を持たずにいた私ですが、今回受講させて頂きました研修は、自分自身のキャリアや内面と向き合う貴重な時間と

なりました。

3回実施された研修はどれも座学だけでなく、グループディスカッションや体感型のワーク、ペアでの対話などコミュニケーションに重きを置いたもので、参加者同士の関わりを通じて多くの気づきを得ることが出来、異なる立場やいろいろな考え方に触れることで、自身の価値観やこれまでの在り方を見つめ直すきっかけにもなりました。初回講座で示された「自分自身と向き合う時間」「社外での新たな出会い」「課題や悩みを吐露できる場」という言葉は、まさに当時の私に重なるものでした。

日本初の女性内閣総理大臣が選出されるなど社会の大きな変化を感じる今、今回の研修で得た学びを糧に、改めて自身に与えられた社内での役割や自分自身と向き合い、周囲との関係性をより丁寧に築いていきたいと思います。

日興テクノス株式会社 安野 早紀

第 28 回神奈川県私立大学就職研究会と神情協との情報交換会

開催日：2025年10月31日(金) 産学連携委員会



ホテルプラムで第 28 回神奈川県私立大学就職研究会(以下、県就研)と神奈川県情報産業協会(神情協)による情報交換会が開催されました。参加大学は 19 校 29 名、企業は 69 社 113 名でした。

神情協・板橋会長の開会挨拶により始まり、情報交換会は二部構成で行われました。第 1 部では、株式会社マイナビ様から「2026 年卒・2027 年卒の最新学生動向」や、インターンシップ、母集団

形成、フォローの重要性など、採用活動のトレンドについてご説明いただきました。続いて、各大学から就職活動状況の報告があり、学校と企業がテーブルごとに分かれて「学生が企業に求めるもの」「昨今の早期化について」をテーマにディスカッションを行いました。第 2 部の懇親会では、県就研・田村会長の挨拶の後、食事と名刺交換を通じた交流が活発に行われました。

今回初めてディスカッション形式を取り入れた情報交換会となりましたが、近い距離での対話を通じて、学校側と企業側が抱える課題や取り組みについて率直な意見交換ができました。改めて情報交換会の重要性を感じる貴重な機会となりました。

ニューテック株式会社 五十嵐 友香里

ボードゲームによる交流会【プレ大会】

開催日：2025年11月11日(火) ダイバーシティ委員会

今回、初の試みとなる「ボードゲーム交流会(プレ大会)」を開催しました。当日は、協会役員や委員会メンバーをはじめ 7 社 16 名が参加し、和気あいあいとした雰囲気の中で交流が進みました。「ゴキブリポーカー」「犯人は踊る」「たべたのだから?」「リベリウム」「音速飯店」「トマトマト」の 6 種類のゲームを実施し、初対面同士でも自然と会話が弾む様子が見られました。

■チーム戦

優勝 (株)エーアイネット・テクノロジー&前山副会長チーム

■個人戦

優勝 東谷亮さん(株)エーアイネット・テクノロジー)

『素晴らしいイベントに参加でき、楽しく充実した時間を過ごすことができました!正式大会の開催を心より楽しみにしております!』

準優勝 江口昇吾さん(株)情創)

『多種多様なゲームを通じて、さまざまな世代の方と交流ができて

楽しかったです。自分の苦手なジャンルも分かったので修行に励みます(笑)。その成果を発揮して、次回はぜひ 1 位を目指したいと思います!』

第 3 位 R.Y さん(ピーアイ・スクエア(株))

『他社の方々と近い距離で交流できて嬉しかったです。ゲームを知らなくても丁寧に説明して下さる方がいて、とても楽しめました。ありがとうございました』

今回のプレ大会で得た気づきを生かし、来年度はより多くの会員の皆さまにご参加いただけるよう、正式開催を目指してまいります。

事務局



第 20 回横浜 IT フォーラム 2025

開催日：2025年11月13日(木) 横浜市交流委員会

共催：横浜市経済局、後援：横浜商工会議所・公益財団法人横浜企業経営支援財団・横浜 IT クラスター交流会による「横浜 IT フォーラム」が、横浜情報文化センターホールで開催され、129 名が参加しました。「人類のフロンティア宇宙開発と IT について」をテーマに、最新の宇宙ビジネスや技術動向が紹介されました。

第一講演では、スカパー JSAT 株式会社 宇宙事業部門宇宙安全保障事業本部情報保全部長の松永輝美さんが登壇し、宇宙産



業の現状と基礎的な視点から講演されました。衛星の種類や主な役割、スペースデブリ除去の課題が解説されるとともに、宇宙ベンチャー株式会社天地人との協業事例も紹介されました。松永さんは、画像解析

技術の深化により「今この瞬間の地球」を映し出すオンリーワンの宇宙データソリューション事業者を目指していることを示しました。

第二講演では、JAXA 宇宙科学研究所副所長の津田雄一さんが登壇し、はやぶさ 2 プロジェクトでの体験を踏まえ、リュウグウへの世界初の 1 天体 2 地点着陸や 2 回にわたる地下物質採取、着陸精度 60 センチメートル達成などの挑戦について話を広げました。この困難な宇宙ミッションでは、答えを解けるチームではなく問題を作れるチームの存在や、フラットな情報伝達網の構築が成功の鍵となったことも明らかにされました。

両講演を通じ、宇宙開発における IT 技術の役割はますます重要であり、異業種との協業や新たな技術活用により、人類社会に対する宇宙情報の利活用がさらに広がることが期待されます。また、参加者との質疑も多く活発に行われ、宇宙開発と IT に対する関心の高さがうかがえました。

DELE 株式会社 福地 真由香

第13回委員会対抗ゴルフ選手権大会

開催日：2025年10月23日(木) 企業経営委員会

— 富士の裾野に爽快なスイング、熱戦の一日 —

第13回委員会対抗ゴルフ選手権大会が、10月23日(木) 富士小山ゴルフクラブで盛大に開催されました。神情協の9委員会8チームに加え、正副会長チームを含む全9チーム・総勢56名が参加し、澄み渡る秋空のもと、富士の雄大な景観を背景に、和やかでかつ真剣なプレーが繰り広げられました。

ネット団体戦の優勝は、見事教育研修委員会が獲得。続いて、2位:横浜市・川崎市交流合同委員会、3位:産学連携委員会、4位:企業経営委員会、5位:労働福利委員会、6位:広報委員会、7位:正副会長ブロック、8位:ダイバーシティ委員会、9位:技術委員会という結果となりました。また、個人のベストネット賞には、教育研修委員会の齋藤和義委員長が輝かれました。おめでとうございます。



ざいます。いずれのチームも僅差の戦いで、まさに「どこが勝ってもおかしくない」熱戦となりました。プレーを通じて各委員会間の交流も深まり、笑顔と拍手が絶えない一日でした。

来年も本大会を開催予定です。ゴルフの腕を磨きつつ、委員会の結束を高める絶好の機会として、ぜひ多くの皆さまのご参加をお待ちしております。次回のチャンピオンは、あなたの委員会かもしれません。

協栄企画システム株式会社 佐藤 大資

懇親船釣り大会 2025

開催日：2025年10月25日(土) 労働福利委員会

恒例の懇親船釣り大会が、金沢八景の船宿「蒲谷丸」で開催されました。今回は熱中症対策として時期をずらしての開催でした。当日の天候は曇り時々小雨、気温は15度に届かず、風もあったため冬のような寒さとなりました。参加者50名は3隻の釣船に分乗して安全対策の確認や大会ルールの説明を受け、前回と同じくアジの



匹数を競いました。最後に船長から釣り方のレクチャーを受け出港。海上は天気予報通りの強風で波もでてしまったため、船酔いしてしまった方もいたようでした。そのような厳しい環境下も釣

師にはなんのその、すべての船でまずまずの釣果を確認できました。

優勝はアジ34尾の丹野さん。特別賞はワラサ(若いブリ)を釣り上げた加藤さん、アジ用の仕掛けでワラサを釣り上げたというのだから、その腕前にただただ感服するばかりです。帰港後の表彰式では、副会長の前山さんから入賞者への賞品授与を行いました。大会をお願いした蒲谷丸さんから「高級タオル」「フレッシュなもずく」をいただき、抽選会を行いました。そのほか、子ども参加賞に「お菓子詰め合せ」、参加賞に「うまい棒」がプレゼントされ、皆さん朗らかな表情となったところで解散となりました。

| | | |
|--------------|----------|--------------|
| 優勝(アジ34尾) | 丹野 史明さん | ネットチャート株式会社 |
| 2位(船トップ賞) | 常山 広夢さん | 株式会社ソフテム(川崎) |
| 3位(船トップ賞) | 青木 攻太郎さん | 高千穂ソフト株式会社 |
| 特別賞(マルシン漁具賞) | 加藤 力聖さん | 株式会社エム・ソフト |

株式会社データプロセスサービス 齋藤 寛

第14回フットサル大会

開催日：2025年11月8日(土) 労働福利委員会

第14回フットサル大会が、あおばスカイフィールドで開催されました。当日は、風が吹くと少し肌寒さを感じるものの、運動するにはちょうどいい“スポーツ日和”でした。そんな中、今年は35チームが参加し、白熱した大会となりました。

予選トーナメントは6グループに分かれ、10分1本勝負の熱い戦いを繰り広げました。ベテラン選手が存在感を見せるチーム、女性選手がキレのあるプレーで沸かせるチーム、2社合同で力を合わせて戦うチームなど、どの試合も見応えがあり“その会社らしさ”が感じられる楽しい予選となりました。決勝トーナメント出場は16チーム。今年も常連チームが多く名を連ねる結果となりましたが、個人的には、そろそろ新勢力の台頭によるジャイアントキリングも見てみたいところです。

そして迎えた決勝戦は、昨年準優勝のデジタルフォルンと東芝デジタルエンジニアリング①の対決でした。結果は、株式会社デジタルフォルンが6対0の快勝で、見事リベンジ優勝!大会 MVPに

はデジタルフォルンの北村凌さんが選ばれました。

結果は以下の通りです。

優勝：株式会社デジタルフォルン

準優勝：東芝デジタルエンジニアリング①

3位：株式会社アイネット②

4位：株式会社アローズ・システムズ

株式会社テクノロジーサーチ 杉之間 英理子



MVP



当日の模様



優勝

ご家族向け秋の大運動会

開催日：2025年11月9日(日) 川崎市交流委員会

今年で第48回を迎える川崎市中小企業大運動会が、川崎競輪場で開催されました。

当日はあいにくの雨模様となり、雨天プログラムでの実施となりましたが、参加者たちは天候に負けず、元気いっぱいに競技へ臨みました。今回の大会には、会員企業の従業員とその家族が参加し、6団体で約223名が集まりました。神情協からは59名が出場し、世代を超えて協力し合いながら熱い戦いを繰り広げました。実施された種目は、大縄跳び・親子玉入れ・輪投げの3種目です。

大縄跳びでは、息を合わせる難しさに苦戦しながらも、子どもと大人が一体となって挑戦し続け、ジャンプに合わせて掛け声や声援が飛び交いました。親子玉入れでは子どもたちの奮闘が会場

を和ませ、大人組も負けじと全力投球しました。輪投げでは、各チームが精密なコントロールを発揮し、雨天にもかかわらず白熱した競技が展開されました。その結果、大縄跳びと輪投げで高得点を挙げ、見事に準優勝を獲得しました。

競技を通じて子どもから大人までの交流が深まり、終始和気あいあいとした雰囲気の中、笑顔の絶えない一日となりました。今回の経験を糧にし、次回こそは優勝を目指したいという期待が高まる、実りある大会となりました。

株式会社データプロセスサービス 伴 美知瑠



工場見学会レポート

開催日：2025年11月25日(火) 技術委員会



東京都小金井市の国立研究開発法人情報通信研究機構(通称NICT)と府中市にありますサントリー天然水のビール工場(東京・武蔵野)を見学しました。国立研究開発法人情報通信研究機構(通称NICT)につきましては、情報通信分野を専門とする日本唯一の公的な研究機関です。NICTは、日本標準時間を決定・維持しています。電磁波先進技術分野、革新的ネットワーク分野、サイバーセキュリティ分野、ユニバーサルコミュニケーション分野、フロンティアサイエンス分野といった、情報通信分野の中でもNICTが重点を置いている5つ

の分野に加え、Beyond 5GやAIについての研究開発について詳しく紹介していただきました。その他、量子技術や電磁波先端技術など、先端的な技術を学び、自分としては、大変刺激を受け、有意義な時間を過ごしました。

サントリー天然水のビール工場では、ビールの製造工程を工程ごとに学びます。プレミアムモルツについては、厳選された麦芽・ホップ・天然水のみを使用しています。このこだわり抜いた素材が、ザ・プレミアム・モルツの深いコク、華やかな香り、クリーミーな泡を生み出しています。麦芽の試食も出来、VRゴーグル装着体験をして、実際のビール職人の作業風景を360°覗きながら、ビールが完成するまでの工程も学びました。最後の試飲会では、ビールサーバーを自ら注ぎ込む経験ができました。良い経験が出来ました。

株式会社パルディアス 小林知

第35回軟式野球大会が終了しました

開催日：2025年11月30日(日) 労働福利委員会

第35回軟式野球大会は、下記結果をもって無事終了いたしました。参加チームの皆さま、ご協力いただきまして誠にありがとうございました!!

結果は以下の通りとなります。

優勝：株式会社アイネット

準優勝：NTTテクノクロス株式会社

第3位：株式会社ソフテム

第3位：株式会社ネオジャパン

事務局

過去最高の熱気! 第18回 神情協 大クリスマスパーティ

開催日：2025年12月16日(火) 企業経営委員会

今回18回目の開催となる、恒例の「神情協 大クリスマスパーティ」が開催されました。本年は昨年を上回る132名の会員企業の皆さまにご参加いただき、会場は立錐の余地もないほどの大盛況。乾杯の音頭を取ったのは、板橋会長。「実はクリスマスパーティへの参加は今回が初めて」という意外な告白。笑いと和やかな雰囲気の中で宴が幕を開けました。

まずはアイスブレイクを兼ねた「ペアリングイベント」。プログラムの数字と同じ相手を探し出し、趣味などの一致度を競う企画に、初対面同士でも会話が弾みました。続くテーブル対抗「ひらめきクイズ」は全5ラウンドの本格派。「謎解き」や「神情協会員企業の合計従業員数は?」といった難問に、チーム全員で頭を寄せ合い、

正解発表のたびに歓声上がる白熱した展開となりました。

フィナーレは、43社の会員企業より計133品もの協賛をいただいた「大抽選会」。参加者全員にプレゼントが当たるという豪華な内容に、会場のボルテージは最高潮に達しました。132名の笑顔が弾け、神奈川のIT業界の横のつながりがより一層深まった、思い出に残る一夜となりました。

協賛品のご協力、参加いただいた会員の皆さまありがとうございました。

株式会社エクス 崎濱 悠作



第 43 回社内教育に関する情報交換会

開催日：2025年12月10日(水) 教育研修委員会

教育研修委員会では、恒例企画である「社内教育に関する情報交換会」を今年も開催しました。昨年度はディスカッション形式で、各社が直面している人材育成の課題について議論を深めましたが、今回は趣向を変え、生成 AI を用いた「人材の生産性を上げる方法」をテーマに掲げ、講師にはレフィ・ラボ代表の小林先生をお迎えし、最新の知見を学ぶセミナー形式での開催となりました。

生成 AI の話題を耳にしない日はない昨今ですが、ツールが乱立する中で「何を選べばよいのか」という選定基準や、タスクごとの使い分け、さらには業務効率化や効果的な学習への活用例を具体的に解説いただきました。今や生成 AI は、テキストだけでなく PDF や音声など多彩な形式に対応する「マルチモーダル」が当

り前となっています。これまでオーソドックスな活用に留まっていた私にとっても、多種多様なサービスの進化には大きな衝撃を受けました。

特に印象に残ったのは、「AI はあくまで個人のスキルの延長線上のツールであり、スキルそのものが無条件に底上げされるわけではない」というお話です。根本となる技術力を磨くには、やはり社内教育が肝心であることを再認識する、大変貴重な機会となりました。

また、サービスに触れながら薄々感じていた疑問や懸念を解消できた場でもあり、終了後には多くの参加者と実体験や問題意識の共有をし、互いに刺激し合うことができました。

株式会社 情創 斎藤 駿



労働福利セミナー「情報サービス業界の人事労務課題 2025」

開催日：2025年12月12日(金) 労働福利委員会



今回の労働福利委員会主催のセミナーは「情報サービス業界の人事労務課題 2025 ～組織課題・働きがい・制度設計をめぐる実務と法的視点～」と題し、2部構成で行いました。1部はコントレアワークス代表の清水さんによる会員企業 145 社にご協力いただいた『アンケート結果の考察と人材マネジメントの実務課題』、2部は小島勇祐法律事務所の小島弁護士に『人事労務課題への法的アプローチと実務対応の留意点』について講演をいただきました。

1部では、アンケートでは人材育成や評価制度が 2023 年度に引き続き関心の高い項目の上位を占め、新たな課題として職場のコミュニケーションが挙がりました。働きがい向上のためのコミュニケー

ションとして、テレワークの常態化による対話機会の減少をどう戻すか、人事制度を利用しやすい空気づくり等について解説がありました。

2部の小島弁護士からは、アンケート結果で関心の高かった人事評価について、実際の判例を用いて公正さと合理性の解説がありました。また、2023 年度に引き続きハラスメントに対する関心が低いことが問題であり、日頃から相談に応じたり適切なアドバイスをするだけでなく叱責したりすることがハラスメントと捉えられてしまう可能性があり、日頃の適切なコミュニケーションが大切であるとお話でした。改めましてアンケートへご協力いただきました会員企業のみなさま、ありがとうございました。

株式会社バリュー・エージェント 小林 加奈子



アプリケーションコンテスト 2025 発表会

開催日：2026年1月22日(木) 技術委員会

技術委員会が主催する「第 11 回アプリケーションコンテスト発表・審査会」が開催され、今回は 4 チームがエントリーしました。昨今における働き方の変化から、長期のチーム開発が難しくなっている背景もあり、エントリー数はやや少数となりましたが、会場の同会会議室は満席となり、Zoom によるオンライン視聴も併用されるなど、関心の高さが伺えました。応募作品には AI 等の先端技術が積極的に取り入れられ、各チームの高い技術力と創意工夫が光る発表となりました。また、完成度の高いプレゼンテーションと活発な質疑応答により、終始熱気に満ちた発表会となりました。

・最優秀賞

株式会社 NTT データ・IM ジェイエスピー「すいそう日記」

各種センサーからデータを取得してダッシュボードに表示し、AI によるアドバイスで水生生物飼育の管理負担を軽減する作品でした。本コンテストのテーマである「社会に役立つ楽しいアプリケーション」を見事に体現しており、最優秀賞に選出されました。事業化の実現可能性も高く素晴らしい作品でした。

・他参加者

株式会社 CIJ「えばもん」

AI が生成するモンスターの個性に合わせて会話を楽しみながら、

子どものエンバシーを育む作品でした。

ノックスデータ株式会社「TELLTELL」

VRM と生成 AI を用いたキャラクターが話題を提供することで、幅広い世代が在籍する社内のコミュニケーション促進を図る作品でした。

ピー・アイ・スクエア株式会社「ActiType」

ウェアラブル端末で収集した行動記録を分析して 16 タイプに分類し、ユーザ間の相性判断やコミュニケーションの活性化を図る作品でした。

限られた時間での開発や資料作成は容易ではありませんが、いずれのチームも利用シーンを想定した実用的な作品を完成させており、参加者の熱意が伝わるコンテストとなりました。

なお、第 11 回を数えた本コンテストも、今回をもって一つの区切りを迎えることとなりました。これまで本コンテストを支えてくださった全ての関係者の皆さまに、厚く御礼申し上げます。本コンテストで育まれた情熱と技術力が、今後の業界発展の糧となることを切に願っております。

株式会社 CIJ 河原 啓



湘南技術センター株式会社

1974年の創業から半世紀、安定した事業基盤を持つミニコングロマリットとして、日々進化する情報技術を常に取り込み、お客様に提供してまいりました。

多様な経験を持つメンバーの知見を業界・環境・言語に関わらずフル活用しています。業務アプリ、オンプレ/クラウド環境の構築から24/365監視に至るまでスコープも幅広く、お客様のご要望に叶うコスト、ラスティングバリューの実現で末長い稼働を可能にし、運用保守のご要請も増えております。

「お客様の困りごとをサポートし顧客満足に徹する」という当社の方針を基軸に、お客様の業務課題に深く関わり、共に考え、解を導き出して情報システムを実現すること、プロジェクトに最適なチームとして「情報技術を使って人に豊かさを」



設立：1974年12月21日
資本金：5,000万円
売上高：14億円
社員数：140名
住所：神奈川県横浜市西区平沼
1丁目2番24号
TEL：045-314-2233
URL：<https://www.shonan-gijyutsuc.co.jp/>

生むこと、それが当社の強みです。

【小売業様向け事例】

市場の消費動向、業態変化に柔軟に対応できるよう、既存のハウジング・オンプレ環境を全てクラウド移行し、セキュリティ確保と低価格化を実現しています(運用コスト80%削減など)。ぜひ、お気軽にお声がけくださいませ。

株式会社メタテクノ

株式会社メタテクノは、組込みからクラウド、フロントエンドまでを一気通貫で手がけるワンストップ開発を強みとしているソフトウェア開発企業です。要件定義から設計・実装・運用までを1社で担い、エッジ側の組込み開発、クラウドでのデータ管理・連携、フロントエンドによる可視化までを統合的に設計することで、技術間の分断を防ぎ、スピードと品質を両立した開発を実現しています。特に、PoCから量産、サービス展開まで柔軟に対応できる点が特長です。AIについては中核技術の一つとして位置づけ、組込みやクラウドと連携させた形で活用するなど、実装を見据えた取り組みを進めています。

また、スリランカにはメタテクノランカという海外子会社があり、シニアエンジニアは日本での開発経験が豊富で、日本の企業文



設立：1984年3月1日
資本金：4,000万円
売上高：20億6300万円
社員数：196名
住所：神奈川県川崎市中原区小杉町
1丁目403番地
武蔵小杉タワープレイス10F
TEL：044-739-3431(代)
URL：<https://www.meta.co.jp/>

化を理解し、開発業務に取り組んでいます。昨今、日本国内では開発者の確保が難しい状況もあり、お客様からは海外オフショア先としてのご期待に応えています。社員も日本品質を提供するために自主勉強会などを開催し、品質向上に取り組んでいます。

神情協の一員として、これまで培ってきた技術と開発実績を活かし、地域産業の課題解決とIT分野のさらなる発展に貢献してまいります。

鈴与シンワート株式会社

鈴与シンワート株式会社は、鈴与グループの情報サービス事業を担う中核企業として、お客様のDXや事業課題に向き合い、先進のITにより価値を提供しております。ITサービスの企画・開発から運用・保守までを一貫して提供、現場理解に基づく実行力と継続的な改善提案を強みとしており、単なるIT導入にとどまらず、お客様の業務や課題を的確に捉え、持続的な業務改善やDX推進を伴走型で支援しております。

こうしたサービスを支えているのが「人財」です。社員一人ひとりが専門性を高め、安心して力を発揮できるよう、人財育成の強化や働き方、オフィス環境の整備を継続し、自律的な成長を実感でき、その成果が会社の成長と個々人の幸福につながる仕組みづくりに取り組んでいます。



設立：1947年5月29日
資本金：8億225万円
売上高：191億1600万円
社員数：約880名
住所：東京都港区芝4-1-23
三田NNビル22階
TEL：03-5445-2651
URL：<https://www.shinwart.co.jp/>

このような考え方を背景に提供しているのが、従業員の休職・離職防止やエンゲージメント向上を支援する「ここレボ」、アルコールチェック&検温クラウドサービス「あさレボ」です。業界を問わず活用できるこれらのクラウドサービスは、お客様の声を反映しながら改良を重ね、現場に寄り添うソリューションとして展開しています。

当社は、事業活動を通してさまざまな社会課題に取り組み、皆さまと共に持続可能な社会の実現に貢献してまいります。今後ともどうぞよろしくお願いたします。

第78回神情協ビジネスフォーラム

開催日：2025年10月16日(木) 企業経営委員会

第78回神情協ビジネスフォーラムがホテルプラムで開催されました。今回は他団体との共催がなく、総勢68名のアットホームな雰囲気の中で開催されました。板橋会長のご挨拶に始まり、第一部商談会では、株式会社ユーミリア、株式会社エハラタカオ、株式会社アイルミッション、デジタル・インフォメーション・テクノロジー株式会社からサイバーセキュリティ関連、AI駆動開発、運用管理支援システムの紹介、公益財団法人 湘南産業振興財団からポット企

業等の交流拠点「ロボリンク」などに関する案内が行われました。

第二部懇親会では、単独開催の利点を活かし、会員同士が日頃のビジネスに関する深い情報交換や交流を深めました。参加人数を絞り込んだ開催形式は、個社間の連携強化につながるというメリットを再認識させる機会となりました。

協栄企画システム株式会社 佐藤 大資



第6回神情協営業担当者交流会

開催日：2025年11月17日(月) 事務局



第6回神情協営業担当者交流会(KIA × JIET 合同イベント 営業担当者交流会)が開催されました。今回も特定非営利活動法人日本情報技術取引所(JIET)との共催で、大田区民ホールアブリコでの開催となりました。KIA:44社48名、JIET:49社66名で合計114名の参加がありました。

KIA 富樫副会長と JIET 福本副理事の開催挨拶から始まり、今回も軽食を取りながら

和やかな雰囲気の中、各社が名刺交換と情報交換を行いました。

事前に参加社の交流目的を展開した事により、効率的な出会いのお手伝いが出来たと思われま



アンケートでは、『人脈が出来た』、『新規ビジネスにつながった』などの回答があり、満足度の高いイベントとなりました。今後も他団体との共催などを積極的に行い、会員サービスの強化を図っていければと考えています。

事務局

新会員 Information

■正会員

オオイテクノ株式会社

横浜市港北区菊名

代表 村上 安弘

<https://www.oitechno.co.jp/>

TEL 045-433-2257

業務 各種ソフトウェア開発、システム/ネットワーク構築・管理・保守作業、労働者派遣事業(派14-301361)

■正会員

株式会社BREXA Technology

東京都千代田区丸の内

代表 佐藤 康平

<https://technology.brexa.com/>

TEL 03-3286-4884

業務 IT・機械・電子・電気・ソフトウェアの技術者派遣及び開発請負・職業紹介業務(専門職の職業紹介)・企業向けネットワーク、コンピュータ及び情報通信システム関連のハードウェア・ソフトウェア・サービスの輸出入、販売、設計・構築、保守・その他技術サービスなど

■正会員

株式会社LIAスタッフィング

横浜市神奈川区金港町

代表 梅本 翔太

<https://lia-staffing.co.jp/>

TEL 090-1836-3418

業務 SES、人材紹介、人材派遣、キャリアカウンセリング、RPO(採用代行)、広告代理店

■正会員

株式会社Suppoza

横浜市保土ヶ谷区霞台

代表 曾谷 祐一

<https://www.suppoza.com/>

TEL 070-4371-1286

業務 各種クラウドサービス関連セキュリティ対策立案・遂行支援コンサルティング、EDRの導入、運用監視

■正会員

株式会社リッケイ

東京都港区芝浦

代表 ブイ クワン フィ

<https://rikkeisoft.com/ja/company-overview/>

TEL 03-6435-0754

業務 オフショア開発事業、採用支援事業、コンサルティング事業、労働者派遣事業(派13-315973)

■正会員

株式会社星雲ソフト

川崎市川崎区大師本町

代表 韓 星哲

<https://www.seiunsoft.co.jp/>

TEL 044-280-6494

業務 AI関連ソフト開発、IoT関連ソフト開発、組み込みソフト開発、在庫管理ソフト開発、会計処理ソフト開発、WEB商品販売システム開発

■賛助会員

白湯総合研究所株式会社

東京都中央区日本橋小伝馬町

代表 石川 哲也

<https://www.ssoken.co.jp/>

TEL 03-6661-2340

業務 中小ベンチャー企業に特化した経営コンサルティング

広報委員会コラム

私事で大変恐縮ですが、2025年は衝撃から始まってしまいました。ご参列いただきました方、ご連絡いただきました方々には、大変ありがとうございました。

家のことを行いながら、同時に社の役員が不在になったため、変更手続きなどを行っておりましたらすっかり1年が経っておりました。先代がお世話になっていた2委員会へもお礼を兼ねて参加するようにいたしましたところ、このコラムを担当させていただくこととなりました。新たに参加する委員会も不慣れで、わからないことも多くありますが、「とにかく現地へ行く!顔を出す!」精神で参加させていただいております。より一層、顔を知ってもらいたいと思っております!

まだまだ収まっていない感がありますが、2026年は国際的なスポーツの年ですね。この号が発行されるころには、熱き戦いも幕を閉じている冬季オリンピック・ミラノーコルティナ(2月6日~22日)とWORLD BASEBALL CLASSIC(3月5日~17日)が楽しみです。WBC連覇は? どうだったでしょうか? そしてSAMURAI BLUE HORIZON ユニホームも購入済みのFIFAサッカーワールドカップ2026カナダ・メキシコ・アメリカ大会!日本代表は何処まで行けるか!!

そして、令和8年8月8日「未来へのゆめまつり」も、みんなで楽しみましょう!

株式会社日本インテリジェントビジネス 代表取締役 萩原 一成